

平成30年度行事予定表

1年次		2年次		3年次	
4/1	新入生オリエンテーション	4/1	休 講	4/1	休 講
4/2	入学式				
4/4	1学期専門授業開始	4/4	1学期専門授業開始	4/4	1学期授業開始
5/28	試 験	5/28	試 験	5/28	試 験
∩		∩		∩	
6/1	1学期専門授業終了	6/1	1学期専門授業終了	6/1	1学期授業終了
6/4	2学期授業開始	6/4	2学期授業開始	6/4	2学期授業開始
7/24	試 験	7/24	試 験	7/24	試 験
∩		∩		∩	
7/31	2学期専門授業終了	7/31	2学期専門授業終了	7/31	2学期授業終了
8/11	夏季休業	8/11	夏季休業	8/11	夏季休業
∩		∩		∩	
9/30		9/30		9/30	
10/1	3学期授業開始	10/1	3学期授業開始	10/1	3学期授業開始
10/22	開学記念日	10/22	開学記念日	10/22	開学記念日
	鹿田祭 (11/2～11/4)		鹿田祭 (11/2～11/4)		鹿田祭 (11/2～11/4)
11/16	試 験	11/16	試 験	11/16	試 験
∩		∩		∩	
11/28	3学期授業終了	11/28	3学期授業終了	11/28	3学期授業終了
12/3	4学期授業開始	12/3	4学期授業開始	12/3	4学期授業開始
12/27	冬季休業	12/27	冬季休業	12/27	冬季休業
∩		∩		∩	
1/4		1/4		1/4	
1/7		1/7		1/7	
2/1	試 験	2/1	試 験	2/1	試 験
∩		∩		∩	
2/7	4学期授業終了	2/7	4学期授業終了	2/7	4学期授業終了
2/15	臨時休講, 春季休業	2/15	臨時休講, 春季休業	2/15	臨時休講, 春季休業
∩		∩		∩	
3/31		3/31		3/31	

4年次		5年次		6年次		
4/1	休 講	4/1	休 講	4/1	診療参加型 臨床実習	総合歯学演習
4/4	1学期授業開始	4/4	1学期授業開始			
5/28 ∫ 6/1	試 験 1学期授業終了	5/28 ∫ 6/1	試 験 1学期授業終了			
6/4	2学期授業開始	6/4	2学期授業開始	6/30	夏季休業 (7/1～7/31) [2班に分けて実施]	
		6/25～7/5	試 験			
7/25 ∫ 7/31	試 験 2学期授業終了	7/2 ∫ 7/31	臨床技能実習 (7/10…CBT, 7/21…OSCE) 2学期授業終了			
8/11 ∫ 9/30	夏季休業	8/11～8/24 8/27～8/31	夏季休業 臨床技能実習	8/1	診療参加型 臨床実習	
10/1 10/22	3学期授業開始 開学記念日 鹿田祭 (11/2～11/4)	9/3	診療参加型 臨床実習	10/1	総合歯学演習	
11/16 ∫ 11/28	試 験 3学期授業終了					
12/3	4学期授業開始	12/24				
12/27 ∫ 1/4	冬季休業	12/29 ∫ 1/3	冬季休業	12/27 ∫ 1/4	冬季休業	
1/7		1/4	診療参加型 臨床実習	2/上旬	歯科医師 国家試験	
2/1 ∫ 2/7	試 験 4学期授業終了					
2/15 ∫ 3/31	臨時休講, 春季休業	3/31		3/25	卒業式	

1. 沿 革

1. 歯学部

- 昭和 52 年 4 月 創設準備室設置
- 昭和 52 年 4 月 創設準備室長に杉村事務局長を併任発令
- 昭和 53 年 4 月 創設準備室長事務取扱に稲臣医学部長が就任
- 昭和 53 年 5 月 創設準備室長に西嶋克巳教授が就任
- 昭和 54 年 10 月 歯学部設置
- 昭和 54 年 10 月 初代学部長に西嶋克巳教授が就任
- 昭和 54 年 10 月 口腔外科学講座設置
- 昭和 55 年 4 月 第1期生受入れ(定員 80 名)
- 昭和 55 年 4 月 口腔解剖学講座, 口腔生理学講座, 歯科矯正学講座及び歯科放射線学講座設置
- 昭和 56 年 4 月 口腔生化学講座, 口腔病理学講座, 口腔細菌学講座, 歯科保存学講座及び歯科補綴学講座設置
- 昭和 56 年 10 月 学部長に西嶋克巳教授が再任
- 昭和 56 年 12 月 学部校舎及び附属病院棟新営工事竣工
- 昭和 57 年 4 月 口腔解剖学第二講座, 歯科薬理学講座, 歯科理工学講座, 口腔外科学第二講座及び予防歯科学講座設置
- 昭和 57 年 4 月 専門課程の授業開始
- 昭和 58 年 4 月 歯科保存学第二講座及び歯科補綴学第二講座設置
- 昭和 59 年 4 月 小児歯科学講座設置, 18 講座となる
- 昭和 61 年 3 月 第1期生卒業
- 昭和 61 年 4 月 学部長に西嶋克巳教授が三選
- 昭和 63 年 4 月 学部長に加藤慶二郎教授が就任(入学定員 60 人となる)
- 平成 2 年 4 月 学部長に足立明教授が就任
- 平成 4 年 4 月 学部長に中後忠男教授が就任
- 平成 6 年 4 月 学部長に中井宏之教授が就任
- 平成 8 年 4 月 学部長に松村智弘教授が就任
- 平成 10 年 4 月 学部長に松村智弘教授が再任
- 平成 12 年 4 月 学部長に滝川正春教授が就任(入学定員 55 人となる)
- 平成 13 年 4 月 大学院医学研究科及び歯学研究科を統合し, 大学院医歯学総合研究科を設置(4専攻, 9講座, 歯学系 19 分野)
- 平成 14 年 4 月 学部長に永井教之教授が就任
- 平成 14 年 4 月 学士入学第1期生受入れ(入学定員5人)
- 平成 16 年 4 月 学部長に渡邊達夫教授が就任
- 平成 16 年 4 月 岡山大学は法人化され, 国立大学法人岡山大学となった
- 平成 17 年 4 月 大学院医歯学総合研究科及び大学院自然科学研究科(薬学系)を統合し, 大学院医歯薬学総合研究科を設置(5 専攻, 11 講座, 歯学系 19 分野)
- 平成 18 年 4 月 学部長に滝川正春教授が就任
- 平成 20 年 4 月 学部長に松尾龍二教授が就任
- 平成 22 年 4 月 学部長に松尾龍二教授が再任
- 平成 23 年 4 月 入学定員 48 人となる
- 平成 24 年 4 月 学部長に窪木拓男教授が就任
- 平成 26 年 4 月 学部長に窪木拓男教授が再任

平成 28 年 4 月 学部長に浅海淳一教授が就任
平成 29 年 9 月 応用情報歯学分野設置, 歯学系 20 分野となる
平成 30 年 4 月 学部長に浅海淳一教授が再任

2. 岡山大学病院 (歯科)

昭和 55 年 4 月 歯学部附属病院創設準備室設置
昭和 55 年 4 月 創設準備室長事務取扱に西嶋歯学部長が就任
昭和 55 年 4 月 医学部附属病院歯科口腔外科において, 矯正及び歯科放射線の暫定診療開始
昭和 55 年 4 月 創設準備室長に中後忠男教授が就任
昭和 56 年 4 月 医学部附属病院歯科口腔外科において, 保存及び補綴の暫定診療を開始
昭和 57 年 4 月 歯学部附属病院設置, 診療開始
保存科, 補綴科, 矯正科, 第一口腔外科, 第二口腔外科, 歯科放射線科, 予防歯科設置, 病床数 20 床
昭和 57 年 4 月 初代附属病院長に中後忠男教授が就任
昭和 58 年 4 月 第二保存科及び第二補綴科設置, 病床数 20 床増で 40 床となる
昭和 59 年 4 月 小児歯科設置, 10 診療科となる
昭和 59 年 4 月 附属病院長に中後忠男教授が再任
昭和 61 年 4 月 附属病院長に中後忠男教授が三選
昭和 63 年 4 月 附属病院長に井上清教授が就任
平成 2 年 4 月 附属病院長に山下敦教授が就任
平成 5 年 4 月 歯科麻酔科設置, 11 診療科となる
平成 6 年 4 月 附属病院長に村山洋二教授が就任
平成 7 年 11 月 中央診療施設として特殊歯科総合治療部を設置(院内措置)
平成 8 年 4 月 附属病院長に村山洋二教授が再任
平成 10 年 4 月 附属病院長に佐藤隆志教授が就任
平成 12 年 4 月 附属病院長に岸幹二教授が就任
平成 13 年 4 月 特殊歯科総合治療部を設置(省令施設)
平成 13 年 4 月 地域医療支援室を設置(院内措置)
平成 14 年 2 月 口腔インプラント外来, 顎関節症・口腔顔面痛み外来を設置
平成 14 年 4 月 附属病院長に岸幹二教授が再任
平成 14 年 12 月 卒後臨床研修センターを設置(院内措置)
平成 15 年 4 月 審美歯科外来を設置
平成 15 年 10 月 医学部附属病院及び歯学部附属病院を統合し, 医学部・歯学部附属病院を設置
平成 16 年 4 月 岡山大学は法人化され, 国立大学法人岡山大学となった
平成 19 年 1 月 医療法上の病院名を岡山大学病院, 岡山大学病院三朝医療センターと改称
平成 21 年 4 月 組織上の病院名を岡山大学病院, 岡山大学病院三朝医療センターと改称
平成 22 年 12 月 特殊歯科総合治療部を廃止し, 医療支援歯科治療部, スペシャルニーズ歯科センターを設置
平成 22 年 12 月 補綴科(クラウンブリッジ)をクラウンブリッジ補綴科に, 補綴科(咬合・義歯)を咬合・義歯補綴科に改称
平成 25 年 1 月 口腔検査・診断センターを設置
平成 27 年 5 月 口唇裂・口蓋裂総合治療センターを設置
平成 29 年 5 月 侵襲性歯周炎センターを設置

5. 歯学部試験内規

第1条 この内規は、岡山大学歯学部規程第20条及び第21条に基づいて行う試験の時期及び方法等に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条 教養教育科目の試験は、担当教員の定めるところによる

第3条 専門教育科目の試験は、以下の定めるところにより行う。

2 試験を分けて、定期試験、追試験及び再試験とする。

一 この内規において「定期試験」とは、履修した授業科目について、定期的に行う試験をいう。

二 この内規において「追試験」とは、疾病その他やむを得ない理由により前号に規定する定期試験を受験できなかった者に対して、受験できなかった授業科目について、特に行う試験をいう。

三 この内規において「再試験」とは、第1号に規定する定期試験を受験し、不合格となった者に対して、不合格となった授業科目について行う試験をいう。

3 試験は、筆頭試験、口頭試験又はレポート若しくは製作品の提出その他担当教員が適当と認める方法によって行う。

4 定期試験の実施時期は、原則として、毎年度内に行う。

5 試験の実施時期及び時間割その他試験の実施に関し必要な事項は、原則として2週間前に公示する。

6 定期試験は、受験しようとする授業科目について、担当教員が行った総授業時間の講義については3分の2以上、実習については各専攻分野等の定める時間以上受講した者が、受験することができる。

一 岡山大学学部共通規程第8条による欠席者に対する前項の適用については、担当教員で別途考慮することがある。

7 追試験を受験しようとする者は、あらかじめ、理由書（疾病の場合には、医師の診断書を添付すること。）を添えて、追試験受験願により、学務課教務グループ歯学部担当を経由して学部長に願い出て許可を得なければならない。

8 試験の監督は、原則として担当教員が行う。

9 成績の評価は、岡山大学学則による。

10 試験を行った担当教員は、その試験の可否をすみやかに公表しなければならない。

11 授業科目担当教員は、当該科目の成績を学務課教務グループ歯学部担当を経由して学部長に報告しなければならない。

12 試験に関して不正行為を行った者は、岡山大学学則第58条の規定に基づき、懲戒する。

13 この内規に定めるもののほか必要な事項は、教授会の議を経て定める。

附 則

1 この内規は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成10年度以前の入学者については、従前の歯学部試験内規の例による。

附 則

- 1 この内規は，平成17年4月1日から施行する。
- 2 平成10年度以前の入学者については，従前の歯学部試験内規の例による。

附 則

- 1 この内規は，平成20年5月21日から施行し，平成20年4月1日から適用する。
- 2 平成19年度以前の入学者については，従前の歯学部試験内規の例による。

附 則

- 1 この内規は，平成23年4月1日から施行する。

8. 岡山大学歯学部大学卒業生・中退者の単位認定に関する申合せ

(平成19年6月12日開催 教授会承認)

(平成23年2月14日開催 教授会承認)

(平成25年1月15日開催 教授会承認)

(平成28年2月 8日開催 教授会承認)

(平成29年3月13日開催 教授会承認)

歯学部規程第17条に定める入学前の既修得単位の認定は、次の基準による。

I 教養教育科目

認定できる授業科目の区分及び認定単位は次のとおりとする。

ただし、第2年次編入学（学士入学）者については、高年次教養科目を除く教養教育科目30単位を認定する。

1 実践知・感性科目，汎用的技能と健康科目

(1) 実践知，芸術知

実践・社会連携科目及び芸術系科目の中8科目8単位までを認定することができる。

(2) 情報教育

情報リテラシー系科目及びICT（Information & Communication Technology）系科目 認定することがある。

(3) キャリア教育

キャリア教育・学生支援系科目 認定することがある。

(4) 健康・スポーツ科学

健康・スポーツ科学 認定することがある。

スポーツ実習（する・みる・支える） 認定しない。

(5) アカデミック・ライティング

アカデミック・ライティング科目 認定することがある。

2 言語

〔英語〕

単位の計算方法が講義扱いとなる授業を、6単位（演習扱いの場合は3単位）以上修得しているときは、下記授業科目の中から選択し、3単位を認定する。

①英語コミュニケーション1-1，②英語コミュニケーション1-2，

③英語コミュニケーション2-1，④英語コミュニケーション2-2，

⑤英語コミュニケーション3-1，⑥英語コミュニケーション3-2，

⑦英語コミュニケーション4-1，⑧英語コミュニケーション4-2，

⑨英語コミュニケーション5-1，⑩英語コミュニケーション5-2，

⑪英語コミュニケーション6-1，⑫英語コミュニケーション6-2

〔初級外国語〕

1つの外国語で、単位の計算方法が講義扱いとなる授業を、4単位（演習扱いの場合は2単位）以上修得しているときは、それぞれの外国語の初級2単位を認定する。

3 知的理解

認定することがある。

II 専門教育科目

認定しない。

ただし、本学部科目等履修生及び他学部学生であったときに修得した本学部専門教育科目の単位については、認定することができる。

附 則

- 1 この規程は、平成18年5月13日から施行する。
- 2 平成17年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成19年6月13日から施行する。
- 2 平成19年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成23年2月15日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 平成24年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成27年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規程は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 平成28年度以前の入学者については、改正後の大学卒業者・中退者の単位認定に関する申合せの規定にかかわらず、なお従前の例による。

11. 教員名簿(教授, 准教授)

教育研究分野等	職名	氏名	階	内線番号	旧講座等
口腔形態学	教授	岡村 裕彦	9階	6630	口腔解剖学第一
	准教授	池亀 美華	9階	6631	
口腔機能解剖学	教授	沢 禎彦	9階	6635	口腔解剖学第二
口腔生理学	准教授	小橋 基	9階	6641	口腔生理学
口腔生化学	教授	久保田 聡	5階	6645	口腔生化学
	准教授	西田 崇	5階	6646	
口腔病理学	教授	長塚 仁	6階	6650	口腔病理学
	准教授	中野 敬介	6階	6652	
口腔微生物学	教授	大原 直也	5階	6655	口腔細菌学
	准教授	苔口 進	5階	6657	
歯科薬理学	教授	岡元 邦彰	9階	6660	歯科薬理学
	准教授	十川 千春	9階	6661	
生体材料学	教授	松本 卓也	融合棟 7階	6665	歯科理工学
	准教授	岡田 正弘	融合棟 7階	6666	
応用情報歯学	教授	柳 文修		6804	

教育研究分野等	職名	氏名	階	内線番号	旧講座等
歯科保存修復学	教授	吉山昌宏	8階	6670	歯科保存学第一
	准教授	島田康史	8階	6671	
歯周病態学	教授	高柴正悟	7階	6675	歯科保存学第二
インプラント再生補綴学	教授	窪木拓男	8階	6680	歯科補綴学第一
	准教授	前川賢治	8階	6681	
咬合・有床義歯補綴学	教授	皆木省吾	8階	6685	歯科補綴学第二
	准教授	原哲也	8階	6686	
歯科矯正学	教授	上岡寛	7階	6690	歯科矯正学
	准教授	川邊紀章	7階	6691	
顎口腔再建外科学	教授	飯田征二	6階	6695	口腔外科学第一
口腔顎顔面外科学	教授	佐々木朗	6階	6700	口腔外科学第二
歯科放射線学	教授	浅海淳一	6階	6705	歯科放射線学
予防歯科学	教授	森田学	7階	6710	予防歯科学
	准教授	江國大輔	7階	6712	
小児歯科学	教授	仲野道代	7階	6715	小児歯科学
	准教授	稲葉裕明	7階	6716	
歯科麻酔・特別支援歯学	教授	宮脇卓也	8階	6720	歯科麻酔学
	准教授	前田茂	8階	6721	
総合歯科学	教授	鳥井康弘	2階	6751	
スペシャルニーズ 歯科センター	教授	江草正彦	7階	6817	
医療支援歯科治療部	准教授	曾我賢彦	6階	6588	

12. 顧問教員

歯 学 部 長 浅 海 淳 一

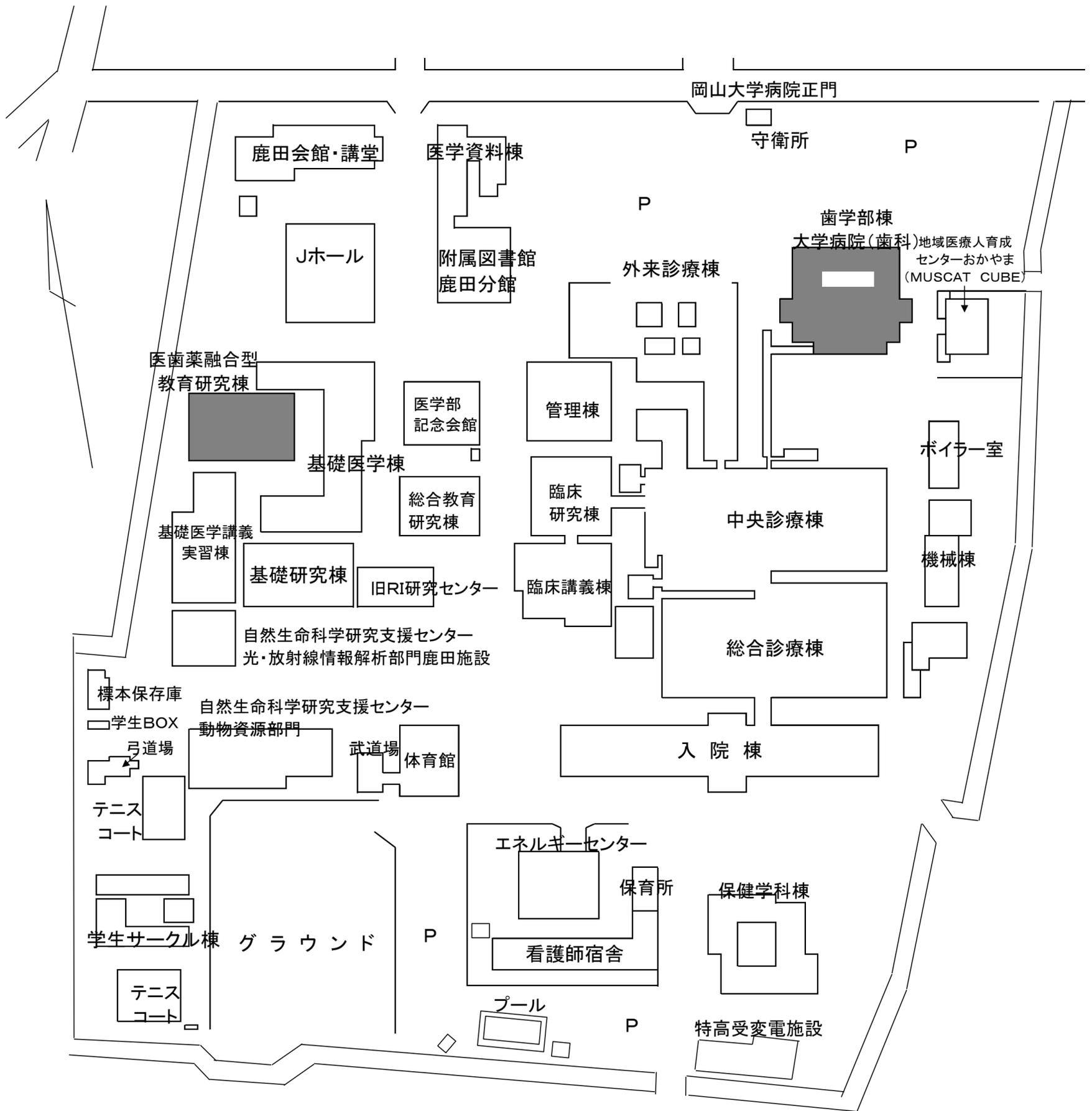
入学年度	学籍番号	氏 名	主任・副主任
21	1 ~ 30	浅 海 淳 一	
	31 ~ 60	森 田 学	
22	1 ~ 30	長 塚 仁	
	31 ~ 60	皆 木 省 吾	
23	1 ~ 30	大 原 直 也	
	31 ~ 53	飯 田 征 二	
24	1 ~ 26	佐 々 木 朗	
	27 ~ 53	仲 野 道 代	
25	1 ~ 26	松 本 卓 也	6年次
	27 ~ 53	高 柴 正 悟	
26	1 ~ 26	鳥 井 康 弘	5年次
	27 ~ 48	上 岡 寛	
27	1 ~ 26	久 保 田 聡	4年次
	27 ~ 53	宮 脇 卓 也	
28	1 ~ 26	森 田 学	3年次
	27 ~	浅 海 淳 一	
29	1 ~ 26	長 塚 仁	2年次
	27 ~	窪 木 拓 男	
30	1 ~ 26	飯 田 征 二	1年次
	27 ~	岡 村 裕 彦	

※同じ入学年度を担当する顧問教員は片方の副顧問教員となる。

留学生アドバイザー

入学年度	氏 名
30	池 亀 美 華

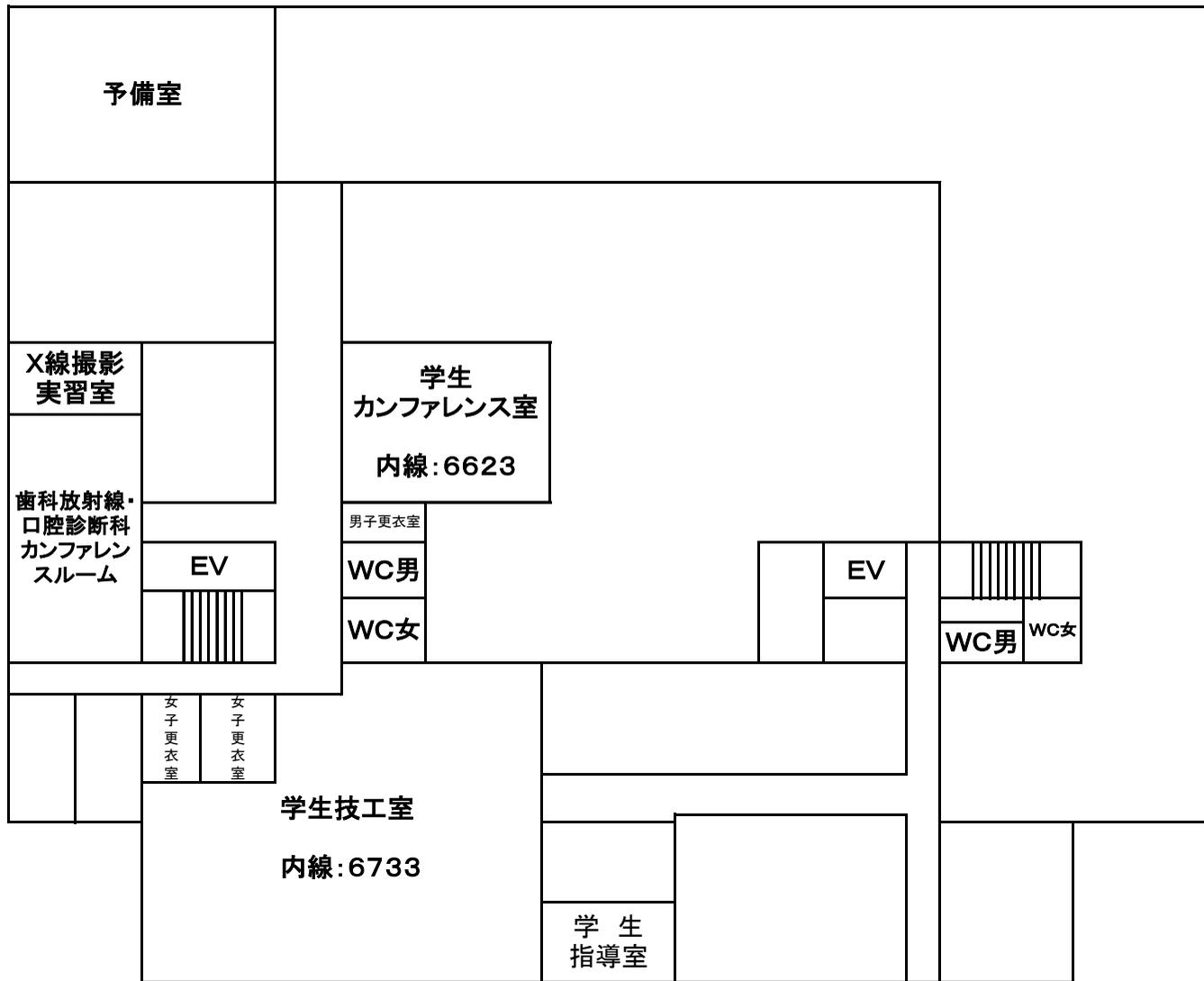
13. 鹿田地区建物配置図



14. 歯学部並びに岡山大学病院(歯科)平面図

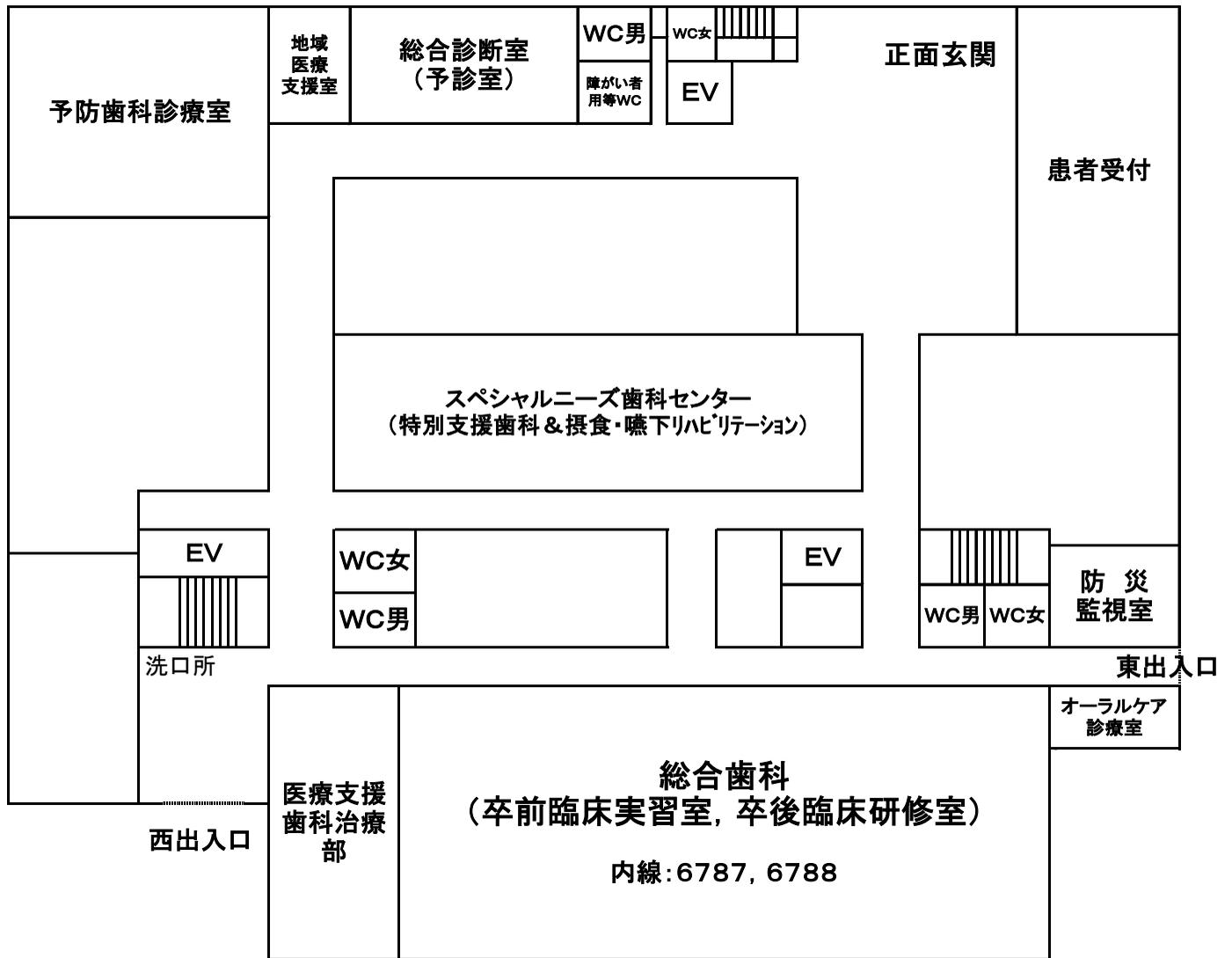


地階

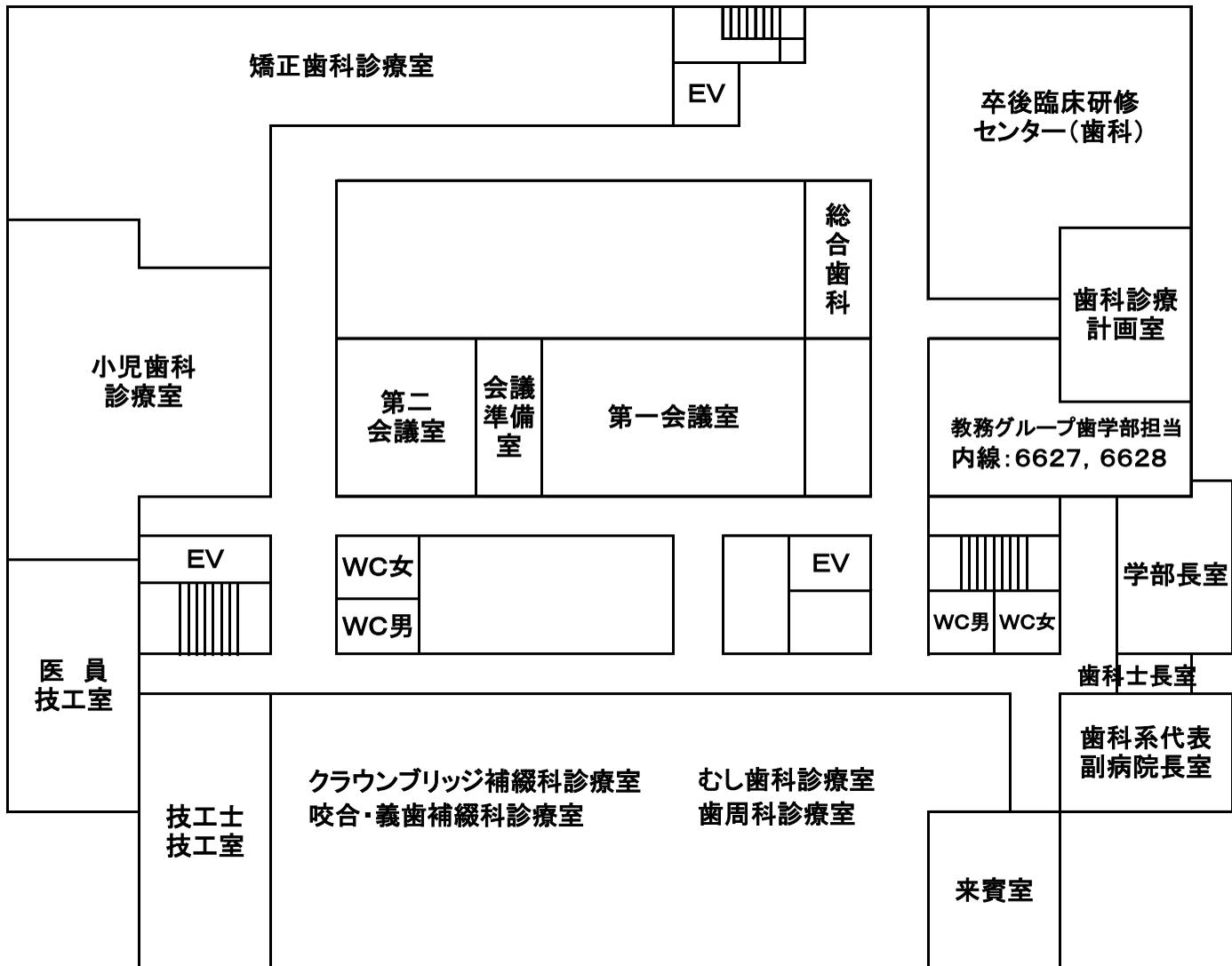




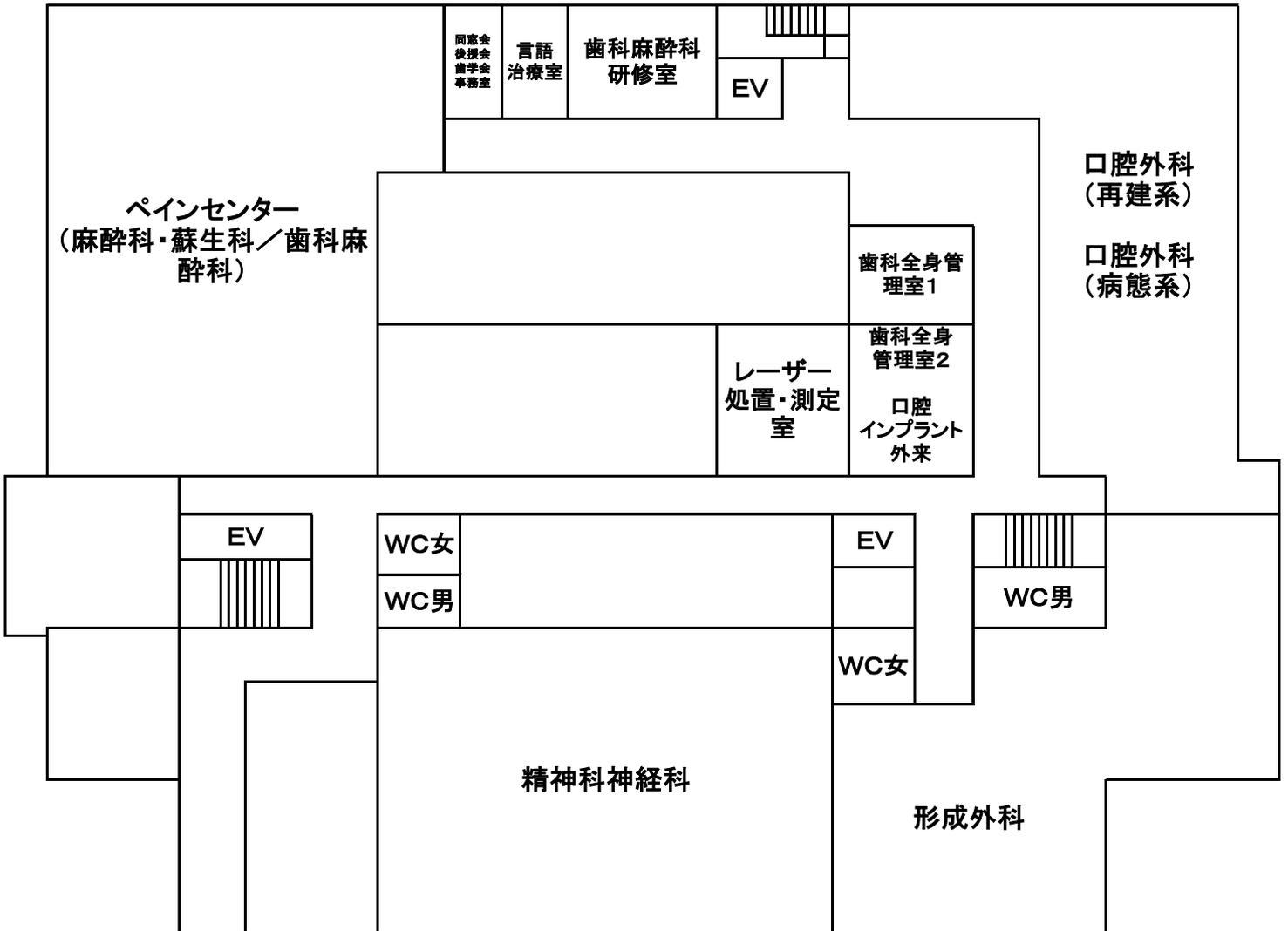
1階



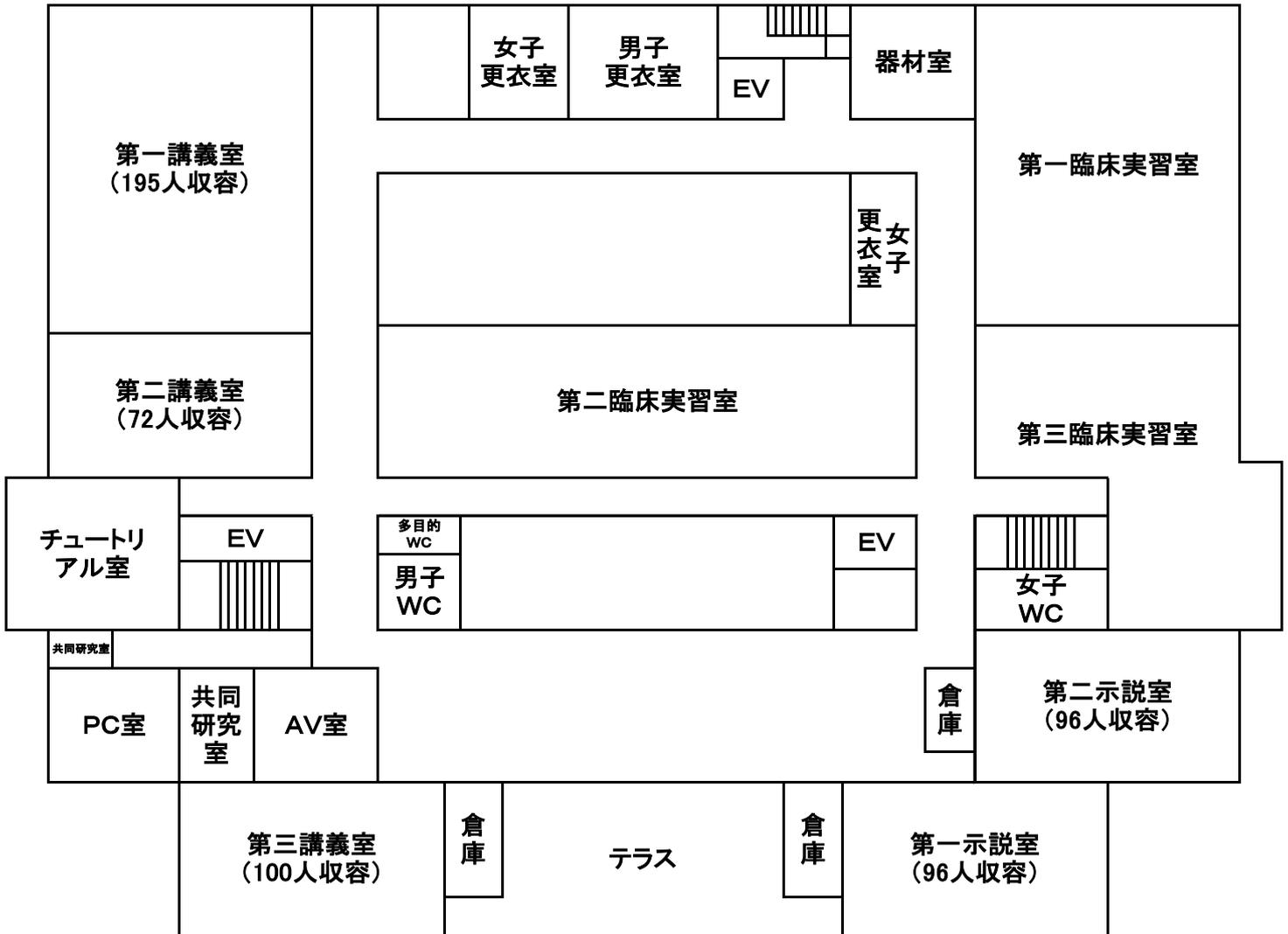
2階



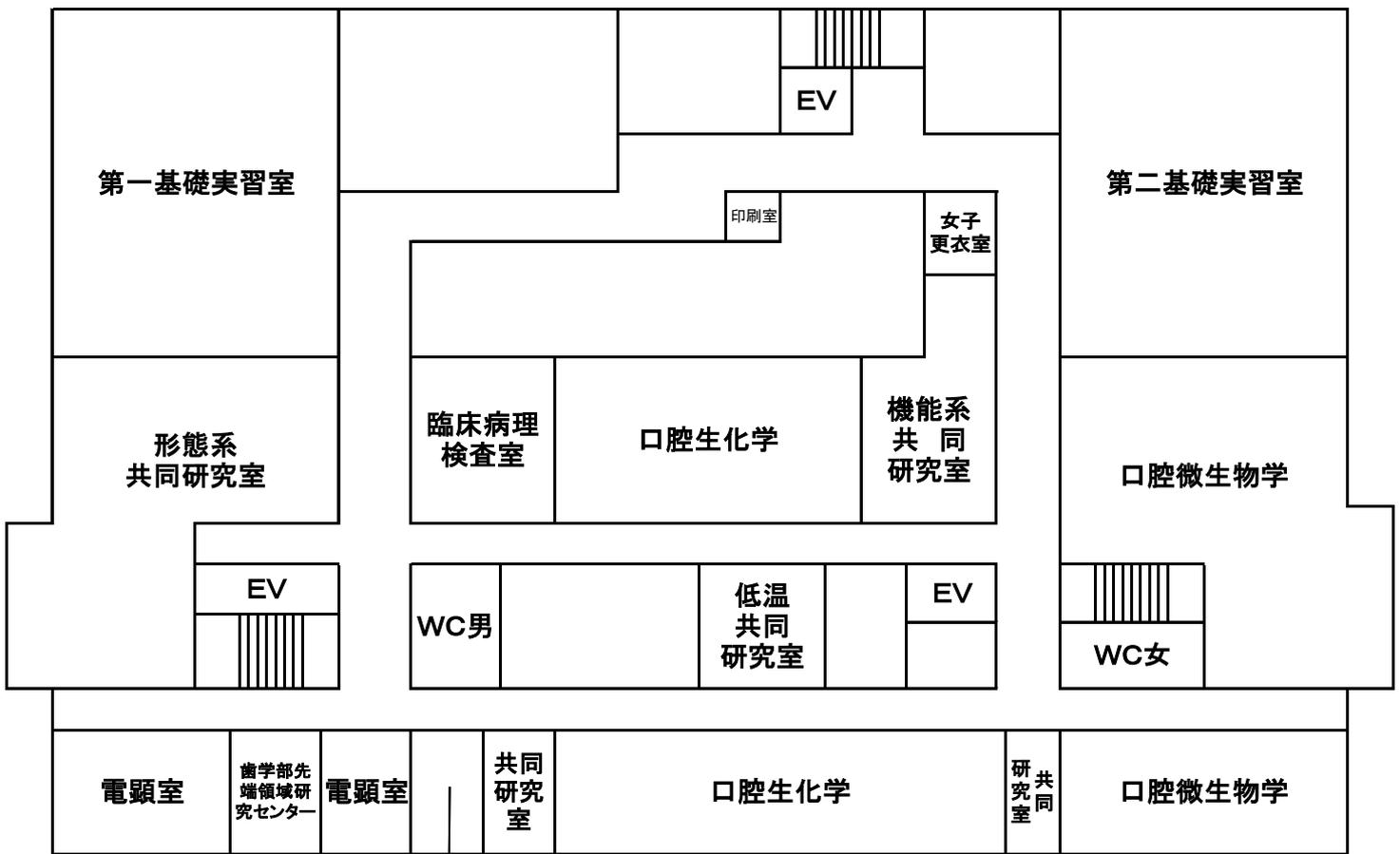
3階



4階



5階



卒後臨床研修センター歯科研修部門

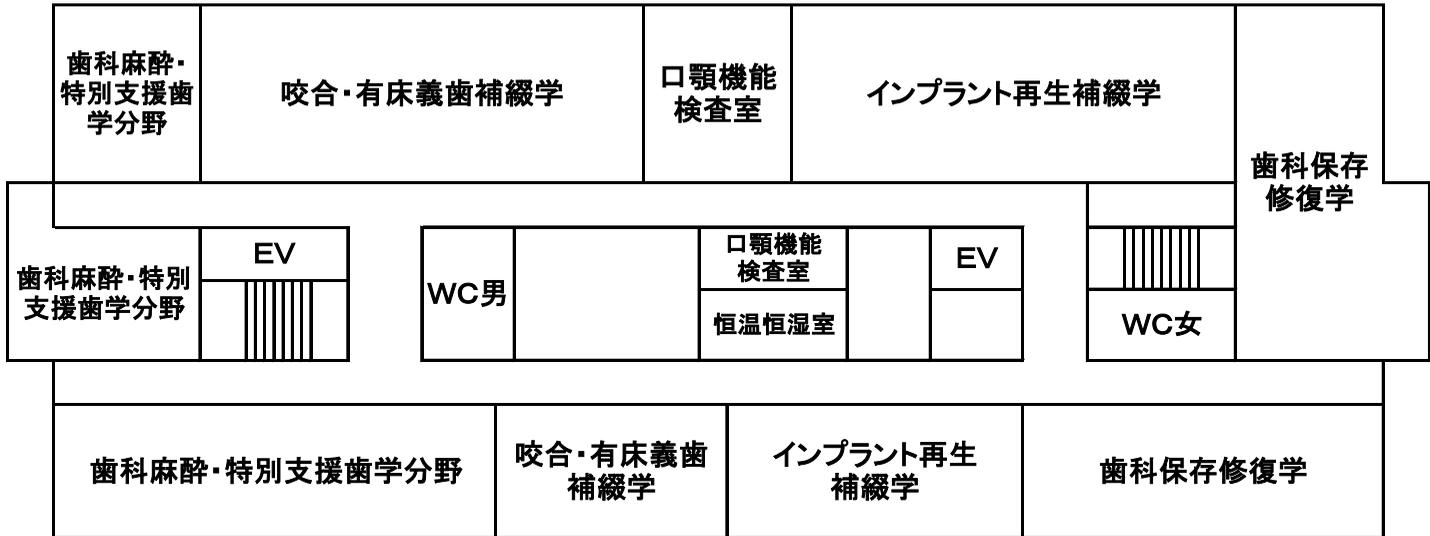
6階



7階



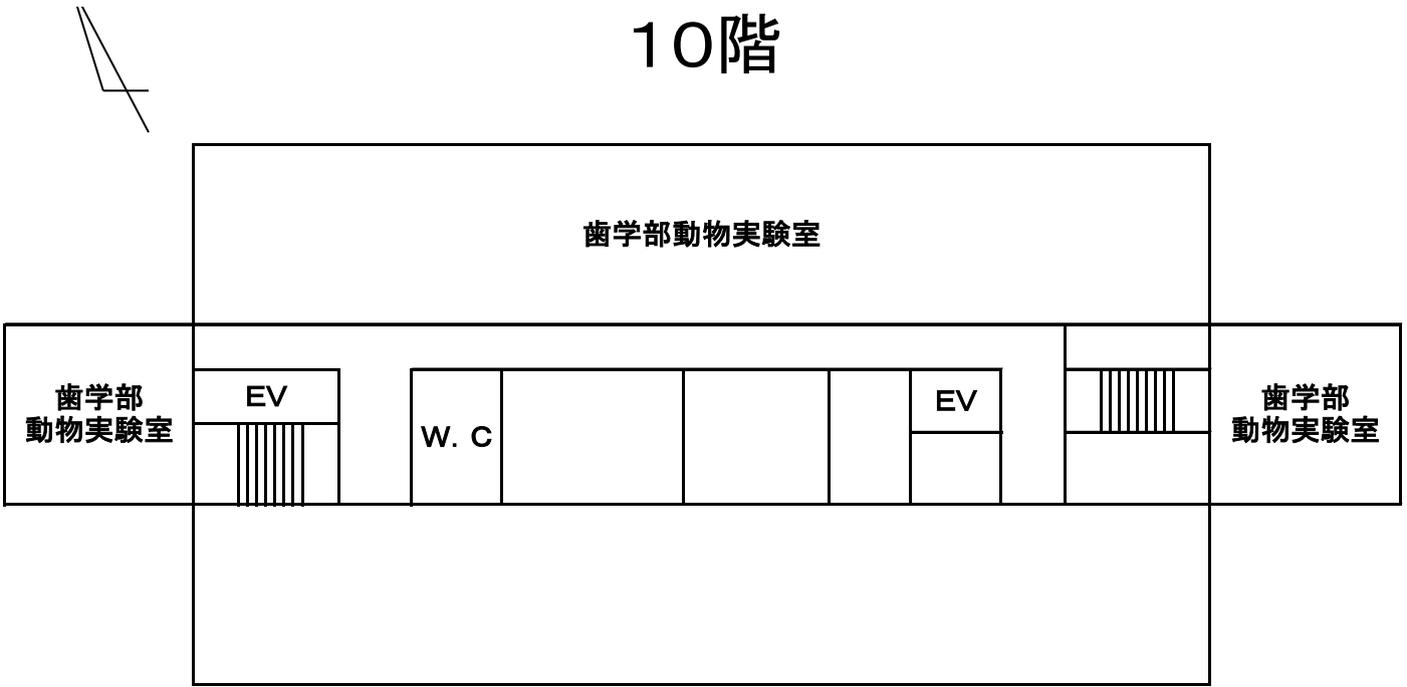
8階



9階

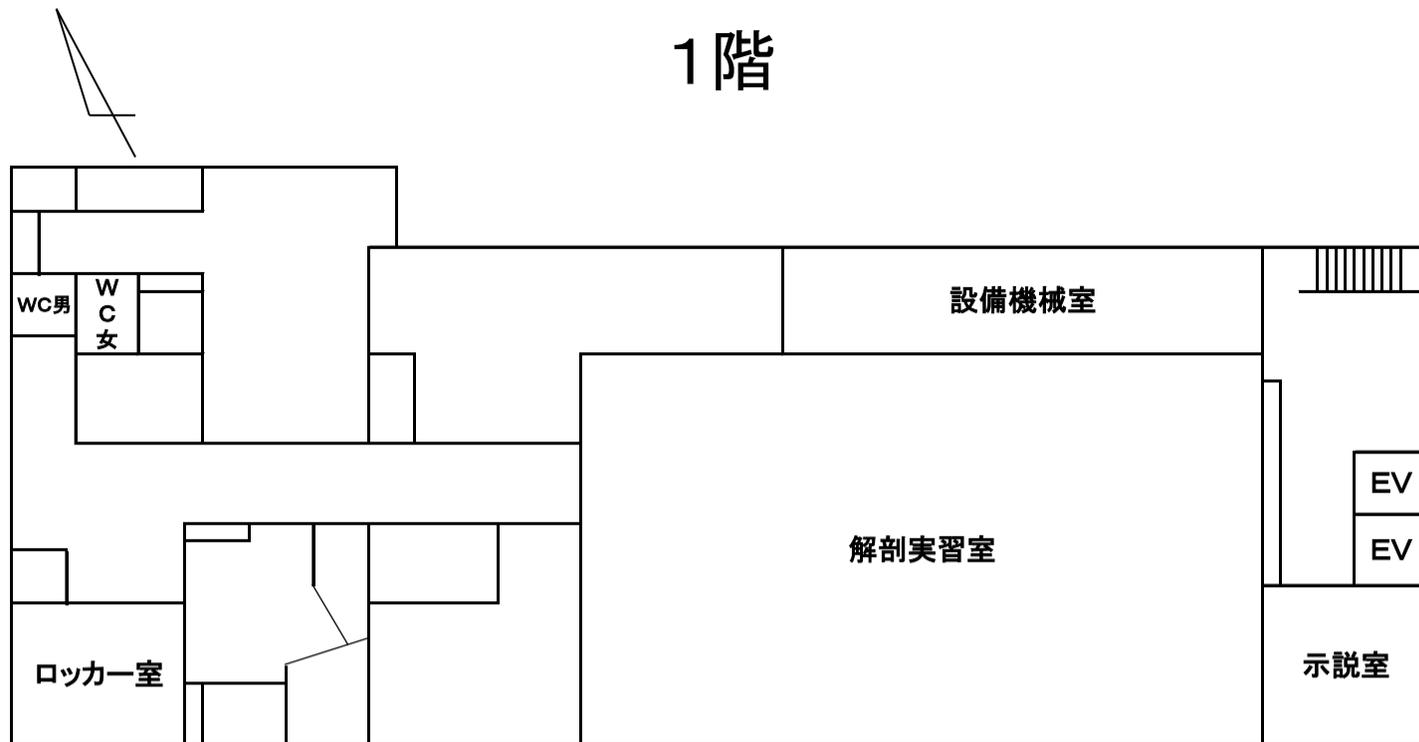


10階

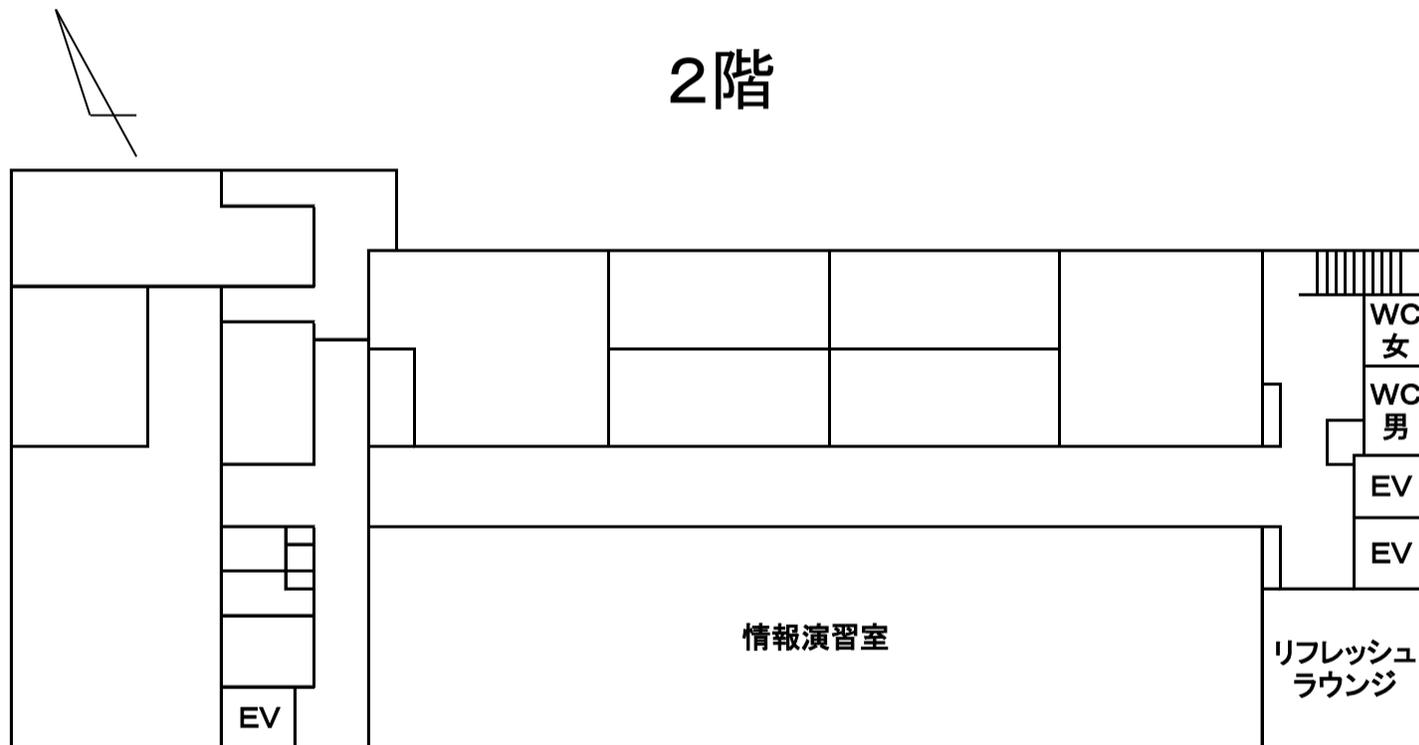


15. 医歯薬融合型教育研究棟平面図

1階



2階



7階

